

羽村市



国民健康保険 データヘルス計画

Data health plan in Hamura City

平成29年度～31年度〈概要版〉

健康寿命
の延伸

医療費
の適正化

健康力
の向上



羽村市



計画策定の概要

データヘルス計画策定の目的

超高齢社会が急速に進展している我が国では、生活習慣の変容などに伴う疾病構造の変化に対応した取組みがより一層求められています。

こうした中、国では、「国民の健康寿命の延伸」を重要施策とし、保険者に対し「データヘルス計画」の作成、公表、事業実施、評価等の取組みを推進しています。

このような背景を踏まえ、羽村市においても、被保険者の健康の保持増進を図ることを目的として「羽村市国民健康保険データヘルス計画」を策定し、効果的かつ効率的な保健事業を展開していきます。

国民健康保険加入者の概況

1 国民健康保険加入者の状況

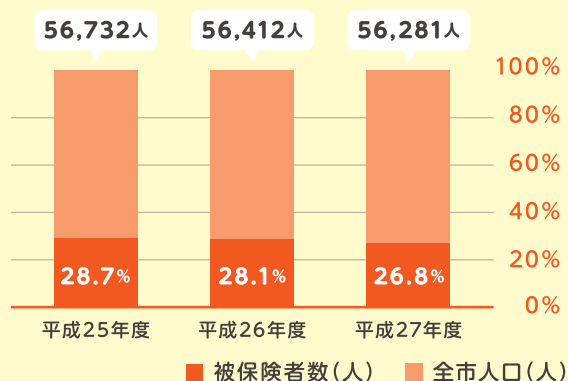
資料 羽村市(各年度3月末現在)

羽村市の総人口は平成27年度で56,281人であり、平成25年度より年々微減しています。被保険者数も年々減少傾向にあり、国保加入率も下がっています。

年々減少
していますね

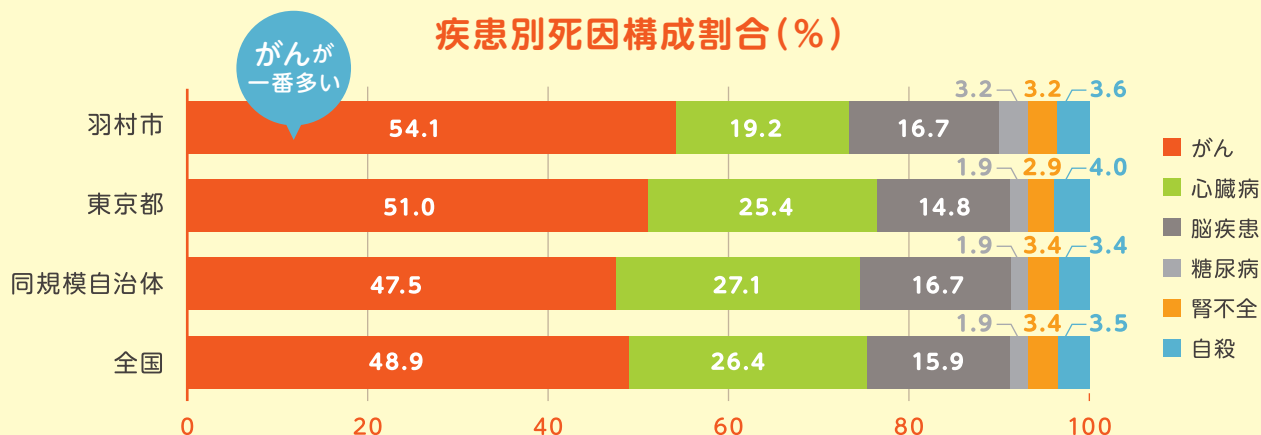


被保険者人数割合



2 死因の状況

資料 国保データベースシステム

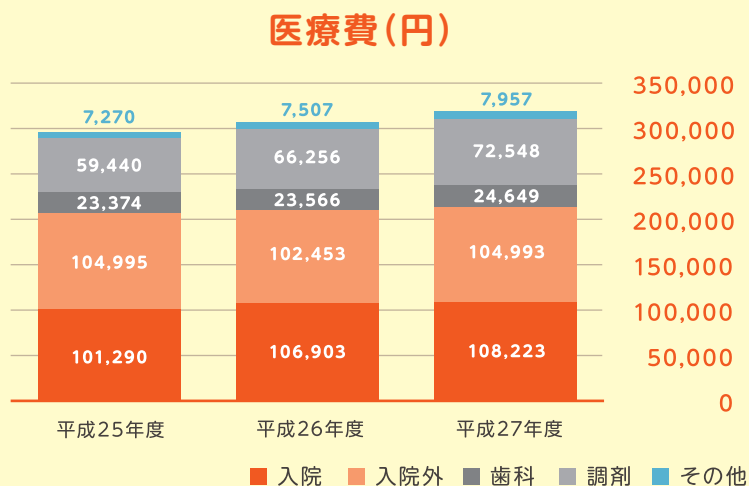
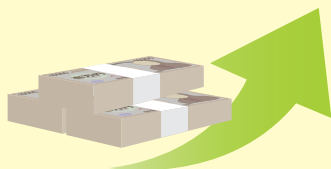


平成27年度の主要6死因による疾患別死因構成割合を、東京都、同規模自治体、全国と比較すると、羽村市はがんの占める割合が54.1%と一番高くなっています。

3 医療費の状況

資料 羽村市

平成27年度の一人当たり年間医療費は318,370円となっています。入院、入院外、歯科、調剤、その他全てにおいて、一人当たり医療費は年々増加しています。

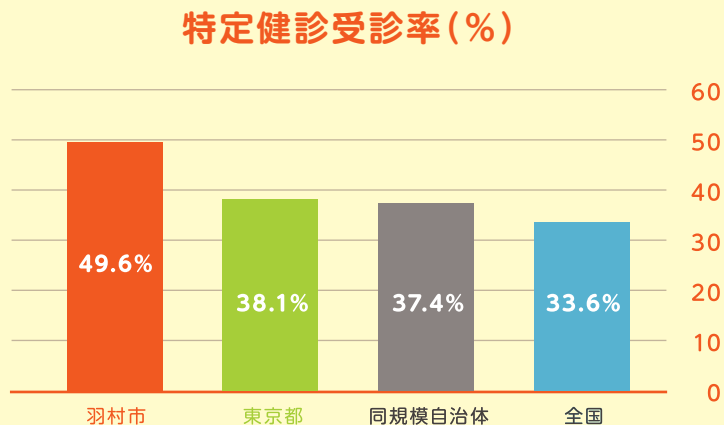


4 特定健診の実施状況

資料 国保データベースシステム

① 特定健診実施状況

平成27年度の特定健診受診率は49.6%で、東京都、同規模自治体、全国と比較して高くなっています。

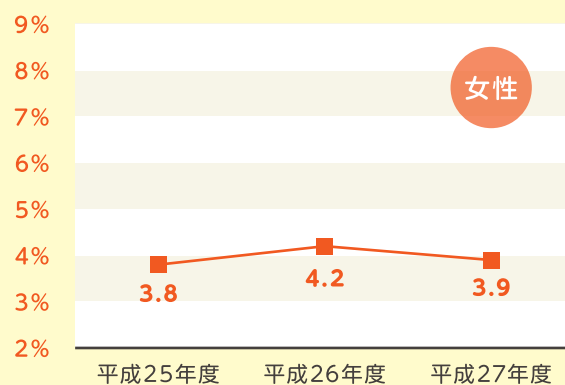
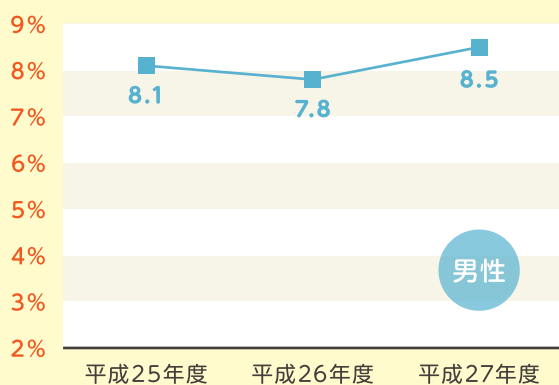




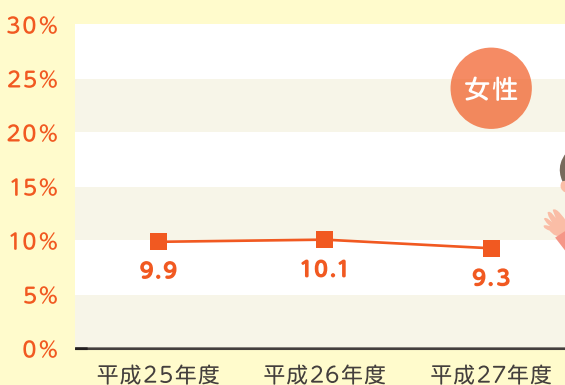
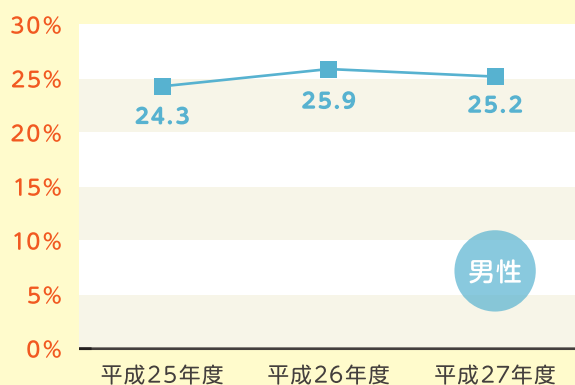
②メタボリックシンドローム予備群・該当者の状況

資料 特定健診データ

メタボリックシンドローム予備群の割合



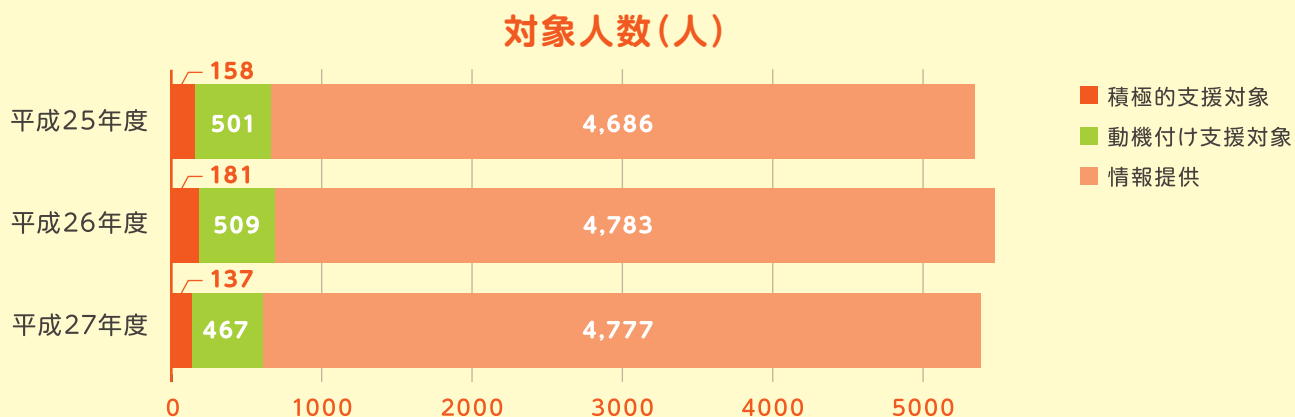
メタボリックシンドローム該当者の割合



平成27年度のメタボリックシンドローム予備群、該当者の割合を男女別にみると、女性に比べ男性の割合が高い傾向となっており、ほぼ横ばいで推移しています。

5 特定保健指導対象者の推移

資料 特定健診データ



平成25年度から平成27年度にかけて、特定保健指導の対象者数はやや減少傾向となっています。

国民健康保険加入者の健康課題

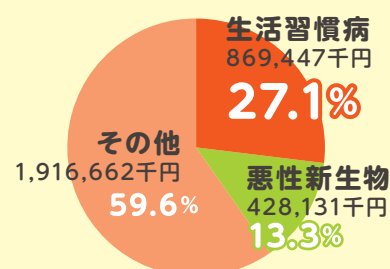


1 生活習慣病の重症化予防と医療費の適正化

資料 レセプトデータ

1 生活習慣病における医療費の割合

平成27年度の全体医療費に占める生活習慣病の割合は27.1%となっています。悪性新生物の割合は13.3%となっています。



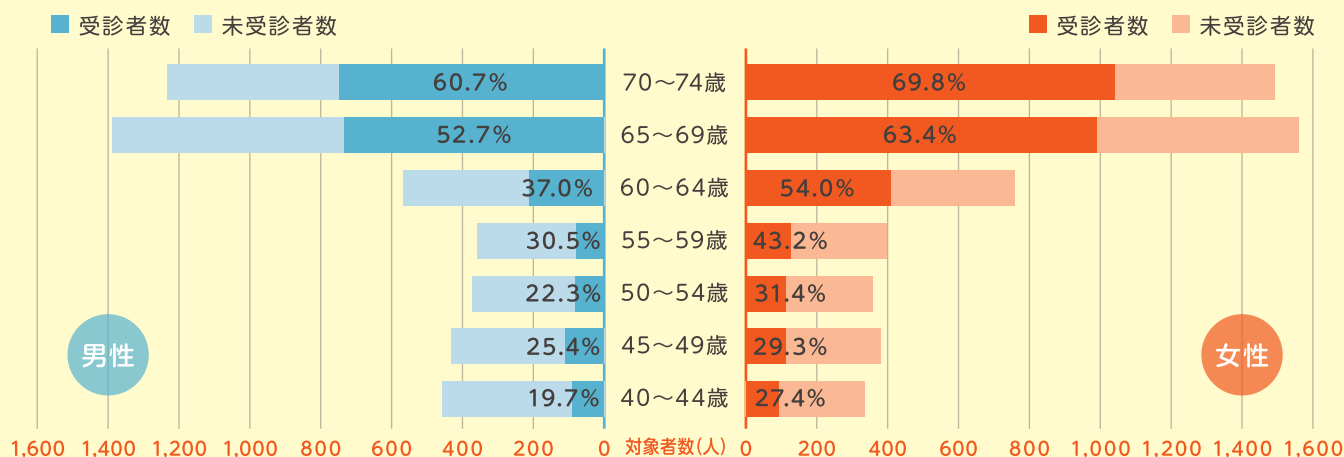
2 疾病別にみた医療費の割合 (医療費上位5疾病)

順位	疾病名称	医療費 (千円)	構成比 (%)	患者発生率 (%)	患者一人当たり医療費 (円)
1	腎不全	223,976	6.97	0.5	2,698,506
2	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	207,881	6.47	1.4	821,664
3	その他の悪性新生物	171,691	5.34	2.2	434,661
4	高血圧性疾患	166,202	5.17	13.1	69,424
5	糖尿病	139,511	4.34	5.9	129,057

平成27年度の医療費及び患者一人当たり医療費は、「腎不全」がもっとも多くなっています。腎不全は、高血圧疾患や糖尿病の未治療により悪化して起こることがあるため、予防や適切な治療が必要です。

2 若年層における特定健診受診率の向上

資料 特定健診データ



平成27年度の特定健診受診率は年齢とともに高くなる傾向にあり、40歳～50歳代の受診率が低迷しています。



データヘルス計画における 保健事業の目標及び評価指標

PDCAサイクル（P:計画、D:実行、C:評価、A:改善）による評価を行い、
常に保健事業の改善を図っていきます。



① 特定健診

【おもな実施内容】

- 年に1回の健診受診の習慣が身に付くよう手紙や電話などで受診を勧奨していきます。
働き盛り世代の方が受診しやすいよう休日の集団健診を継続的に実施します。
- 健診結果説明会を行うことで、自分の健康に関心を持ち生活習慣の改善が図れるよう支援します。

【実施目標】 特定健診受診率の向上

評価指標	実績	目標
	平成27年度	平成31年度
特定健診受診率	49.6%	58.0%

② 特定保健指導

【おもな実施内容】

- 健診結果の説明時に、特定保健指導についてわかりやすく情報提供を行い、参加意欲が高まるよう働きかけていきます。
- 特定保健指導を過去に利用しなかった方の理由や要望などを明らかにし、多くの方が利用しやすい体制を整備します。

【実施目標】 特定保健指導実施率の向上

評価指標	実績	目標
	平成27年度	平成31年度
特定保健指導実施率	11.3%	20.0%

③ 生活習慣病の重症化予防

色々と
取り組んで
いるんだね



【おもな実施内容】

- 生活習慣病の重症化を防ぐため、未治療者の方などに対し個別面接や電話相談を実施したり、健康づくり事業等の案内を計画的に実施していきます。
- 糖尿病予防のための健康教育について年間を通して重点的に実施します。

【実施目標】 生活習慣病リスク保有者に対する指導の実施

評価指標	実績	目標
	平成27年度	平成31年度
対象者※に対する指導率	68%	90%

※特定健診の結果、高血圧症・糖尿病・脂質異常症について「要治療域」と判断された方のうち、レセプト等で受診が確認できない方（未受診者）。

④ がん検診

【おもな実施内容】

- 働き盛り世代の方が受診しやすいように休日の集団検診を継続的に実施します。
- 要精密検査となった方に対して受診勧奨を行い、早期発見・治療に繋げていきます。

【実施目標】 がん検診受診者数の増加

評価指標	実績	目標
	平成27年度	平成31年度
胃がん検診受診者数	1,472人	1,600人
呼吸器（肺がん）検診受診者数	1,592人	1,600人
乳がん検診受診者数	1,128人	1,250人
子宮頸がん検診受診者数	1,182人	1,300人
大腸がん検診受診者数	6,843人	7,200人

※各がん検診の受診者数は、国民健康保険および健康保険組合に加入する検診受診者の合計です。

⑤ 重複頻回受診者への受診指導

【おもな実施内容】

- 対象者を訪問し、本人の健康状態及び受診状況を確認し、療養方法など必要な保健指導を行っていきます。
- 健康教育や広報活動を通じて重複投与や過剰投与の危険性を広く周知し、被保険者の意識付けを行います。

【実施目標】 重複頻回受診者への訪問等による指導を実施（平成30年度から実施予定）

評価指標	実績	目標
	平成27年度	平成31年度
重複頻回受診者への受診指導	—	継続

⑥ ジェネリック医薬品の使用促進

【おもな実施内容】

- ジェネリック差額通知について、ジェネリック医薬品に対する理解や効果など、わかりやすい内容とするため、通知レイアウトを検討していきます。
- 市公式サイトや広報はむらなどを通じて、ジェネリック医薬品の利用促進を行います。

【実施目標】 ジェネリック医薬品使用率の向上

評価指標	実績	目標
	平成27年度	平成31年度
ジェネリック医薬品使用率の向上	62.5%	80.0%

評価

最終年度となる平成31年度に本計画に掲げた目標の達成状況を評価し、PDCAサイクル（右図）に沿って計画の見直しを行います。



保健事業のPDCAサイクル▶



羽村市国民健康保険データヘルス計画【概要版】 平成29年3月
市民生活部市民課 福祉健康部健康課

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘五丁目2番地1

電話

042-555-1111

FAX

042-554-2921



羽村市

-Hamura City-